

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年4月1日(2024.4.1)

【公開番号】特開2023-158091(P2023-158091A)

【公開日】令和5年10月26日(2023.10.26)

【年通号数】公開公報(特許)2023-202

【出願番号】特願2023-144063(P2023-144063)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 304 D

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月22日(2024.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第1演出を行う第1演出手段と、

前記第1演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第1演出と異なる演出であって、光を発光する第2演出を行う第2演出手段と、

前記第1演出手段による前記第1演出の実行中に、前記第2演出手段によって前記第2演出が実行を開始する場合に、前記第2演出を実行中の所定期間において前記第1演出の演出範囲を低減して実行する第1演出低減手段と、

前記所定期間の終了後に前記第1演出低減手段による前記第1演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備えている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

この遊技機では、遊技機前方から視認可能な図柄等を変化可能な表示部や、単色若しくは発光色を変化可能な発光部等の演出手段が設けられており、遊技の進行等に応じて上記演出手段の表示態様を変化させることで、遊技中の演出効果を高めるように構成されている(例えば、特許文献1)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような遊技機に対して、遊技の興趣向上のために、上記演出手段の演出効果を高めることで遊技への注目度を高める必要があり、この点について未だ改良の余地がある。

50

**【手続補正4】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0007**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0007】**

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、遊技の進行に伴って、少なくとも所定方向から照射される光によって第1演出を行う第1演出手段と、前記第1演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第1演出と異なる演出であって、光を発光する第2演出を行う第2演出手段と、前記第1演出手段による前記第1演出の実行中に、前記第2演出手段によって前記第2演出が実行を開始する場合に、前記第2演出を実行中の所定期間において前記第1演出の演出範囲を低減して実行する第1演出低減手段と、前記所定期間の終了後に前記第1演出低減手段による前記第1演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備えている。

10

**【手続補正5】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**0008**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【0008】**

20

請求項1記載の遊技機によれば、少なくとも所定方向から照射される光によって第1演出を行う第1演出手段と、前記第1演出手段の前記所定方向側に設けられ、遊技の進行に伴って前記第1演出と異なる演出であって、光を発光する第2演出を行う第2演出手段と、前記第1演出手段による前記第1演出の実行中に、前記第2演出手段によって前記第2演出が実行を開始する場合に、前記第2演出を実行中の所定期間において前記第1演出の演出範囲を低減して実行する第1演出低減手段と、前記所定期間の終了後に前記第1演出低減手段による前記第1演出の演出範囲の低減を解除する低減解除手段と、を備えている。これにより、遊技への注目度を好適に高めることができる、という効果がある。

30

40

50